

NIP 連携体主催 デザイン講習会&相談会を開催(2024.8.23)

NIP 連携体会員企業向けのデザイン講習会を去る8月23日、ひたちなかテクノセンター研修ホールで開催いたしました。当日はWEBも含め、会員7社10名の方にご参加いただきました。

講習会では茨城デザインセンター(IDC)のデザインコーディネーター大平久美子氏を講師に迎え、『見る人を惹きつけるポスター制作のポイント』と題しご講演をいただきました。

大平氏は、ポスターの「いいデザイン」とは、センスが良くカッコがいい、おしゃれなデザインと思われる傾向にあるが、一番大事なことは「言いたいことがすぐにわかるデザイン」であると指摘。

そのうえで、展示会ポスターの重要な3つの構成要素として、▽顧客を捕まえるキャッチフレーズを使う▽ターゲットの課題にフォーカスした製品・サービスで顧客に利益を提供する▽顧客を納得させるエビデンス(説明材料)を盛り込む一ことにあると強調。具体的な事例を交え展示会ポスター作成のポイントについてご説明頂きました。

講習会終了後の個別相談会では、会員企業が持参したポスターやパンフレットのコンセプトやデザイン、レイアウトなどについて、IDC コーディネーターから改善点などのアドバイスをいただきました。

なお、茨城県デザインセンターでは事業者へのデザイン活用支援、デザイン性の優れたもの・ことを選定・推奨する事業などを通じて、茨城県の産業をデザインで応援しています。デザインに関するお困りごとなど、何でもご相談してください。ご相談は無料です。

[茨城県デザインセンター \(idesign-c.jp\)](http://idesign-c.jp)

今後も会員企業の皆様に、より一層有益な研修会やご提案などをお届けできるよう尽力してまいります。

